

## 第4章 将来像

本計画の策定にあたり、様々な立場の方々に多くのご意見をうかがいました。人口減少や大規模災害への危機感が強く、SDGsのゴール11「住み続けられるまちづくりを」を重点にすべきとの意見があった他、交通の利便性や買い物の利便性を求める声などもありました。将来のありたい姿に対するご意見や、まちづくりの課題などを踏まえ、町の将来像を次のとおり定めます。

### みんなでつくる ころ豊かに暮らせるまち やまきた

#### ▶ みんなでつくる やまきた ▶

山北町は自治基本条例で、町民、行政及び議会が互いに協力して協働によるまちづくりを行うことを規定しています。これまで多くの方々の意見に耳を傾け、協働によるまちづくりを進めてきました。そしてこれからも、みんなでまちづくりを行う、この姿を追い求めていきます。

また、山北町にとって、人口減少、少子化、高齢化の進展が最大の課題であり、その進展具合をできる限り抑えることが必要です。これまで移住・定住対策、関係人口の増加、子育て支援などに重点を置いて取り組んできました。行政も各団体も、移住者も観光客も、みんなで町を盛り上げていく、この姿を追い求めていきます。

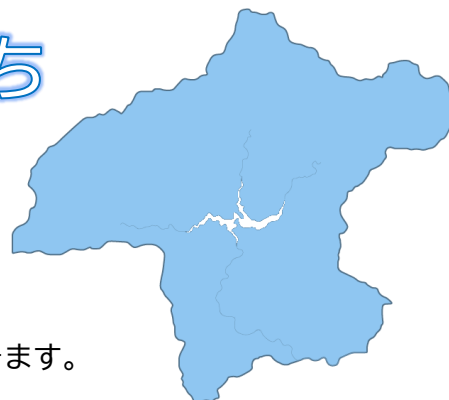
#### ▶ ころ豊かに暮らせる やまきた ▶

ころ豊かに暮らすためには、心身の健康が第一です。また、長生きできる、子育てしやすい、地域の人たちと支え合っているなど、日々の生活に充実感を感じられるような取り組みが必要です。これまで恵まれた自然を生かした「魅力あふれる元気なまちづくり」を進めてきました。そしてこれからも、町民が町に愛着をもって生き生きと幸せに暮らす、この姿を追い求めていきます。

# みんなで作る

## こころ豊かに暮らせるまち

### やまきた



の考え方のもと、具体的には次のようなまちの姿を描きます。

